

異常検出内容

YMCJ280/355M-A,
YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A

1. 室外ユニット

異常コード	検出項目	異常判別条件	猶予時間(分)	応急有無	応急時表示	
					室外	室内
0205	コンプレッサ高温異常1	コンプレッサ温1が120℃以上を検知 (サーミスタ異常範囲は除く)	90	有	○	○
0206	コンプレッサ高温異常2	コンプレッサ温2が120℃以上を検知 (サーミスタ異常範囲は除く)	90	有	○	○
0209	コンプレッサクラッチ異常1	コンプレッサ1がベーン飛出し判定4回NG		有	○	○
0210	コンプレッサクラッチ異常2	コンプレッサ2がベーン飛出し判定4回NG		有	○	○
0213	ベーン飛出し異常	コンプレッサ1, 2共ベーン飛出し判定4回NG				
0214	四方弁異常	1) 四方弁切換え保障3回NG 2) クラッチONor除霜or運転台数変化後30分以降で、 冷房時…室外熱交液温<運転室内液温の平均 暖房時…室外熱交液温>運転室内液温の平均 ただし、強制除霜時、室外熱交液温サーミスタ応急運転、ポンプダウン時は除く (サーミスタ異常範囲は除く)	90			
0310	室外ファンコントロール異常	ゼロクロス検知ができない		有	○	○
0400	メモリ書込み異常	EEP ROMに書込めない		有	○	○
0501	エンジン油量不足	上側のオイルレベルスイッチがCLOSEで下側のオイルレベルスイッチが4秒間OPEN (エンジン運転中)	60			
0505	冷却水高温異常1	冷却水温1が105℃以上を検知 (サーミスタ異常範囲は除く)	30			

異常検出内容

YMCJ280/355M-A,
YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A

異常コード	検出項目	異常判別条件	猶予時間(分)	応急有無	応急時表示	
					室外	室内
0506	冷却水高温異常2	冷却水温2が105℃以上を検知 (サーミスタ異常範囲は除く)	30			
0508	起動失敗	クランキング3回を5セット行ってもエンジン起動しない				
0509	エンジン起動回転数不足	エンジンクランキング中、エンジン回転数が100rpm以下を検知	30			
0510	エンジンオーバーラン	エンジン回転数が3,500rpm以上	30			
0511	エンジン過小回転	エンジン回転数400rpm以下を検知 ただし、高圧圧力での異常回避時は除く。	30			
0512	エンジン回転数異常変動	エンジン回転数の1分間の平均と目標回転数の差が、400rpm以上	30			
0515	エンジンルーム高温異常	エンジンルーム温が100℃以上を検知 (1回検知でリセット不可) (サーミスタ異常範囲は除く)				
0518	メンテ実施警告	13A・LPG：6,000時間で表示のみ 6,500時間以降50時間毎7,000 時間で強制停止リセット不可 ただし、13Aについてはジャンパー線で異常 の選択可 (※6C、ボタンは1/2の時間で表示)		有	○	○
0519	冷却水高温異常3	冷却水温3が105℃以上を検知 (サーミスタ異常範囲は除く)	30			
0520	ガス種未設定異常	ガス種設定がされていない				
0614	冷却水量不足	冷却水位スイッチがOPEN	30	有	○	○

5

異常検出内容

YMCJ280/355M-A,
YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A

異常コード	検出項目	異常判別条件	猶予時間(分)	応急有無	応急時表示	
					室外	室内
1500	冷媒過充填異常	冷房運転時液面レベルAL=2を検知	90			
1502	液バック異常	液面レベルAL=3を検知	30			
1505	冷媒低温異常	クラッチONまたは状態変化後30分経過後吐出温<吐出飽和温+10を検知	30			
1506	冷媒高温異常	吐出温が130℃以上を検知 (サーミスタ異常範囲は除く)	30			
1507	冷媒低圧異常	1) 停止時、外気温-20℃以上で低圧圧力変換器が0.5kg/cm ² 以下を検知 2) 運転時、低圧圧力変換器が0.5kg/cm ² 以下を検知 3) 運転時、高圧圧力変換器が1.5kg/cm ² 以下を検知 (センサ異常範囲は除く)	30			
1508	冷媒高圧異常	1) 高圧圧力変換器が30kg/cm ² 以上を検知 2) 高圧圧カスイッチがOPEN (センサ異常範囲は除く)	30			
1601	冷媒量不足	液面レベルAL=0を検知	90	有	○	
4103	逆相異常	電源の逆相を検知	30			
5101	冷媒吐出温サーミスタ異常	冷媒吐出温サーミスタ(TH1) ショート、断線検知		有	○	○
5103	液面検知サーミスタ異常1	液面検知サーミスタ1(TH3) ショート、断線検知		有	○	○
5104	液面検知サーミスタ異常2	液面検知サーミスタ2(TH10) ショート、断線検知		有	○	○

異常検出内容 YMCJ280/355M-A, YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A

1. 室外ユニット

異常コード	検出項目	異常判別条件	猶予時間(分)	応急有無	応急時表示	
					室外	室内
5105	冷媒熱交液温サーミスタ異常	冷媒熱交液温サーミスタ(TH4) ショート、断線検知		有	○	○
5106	外気温サーミスタ異常	外気温サーミスタ(TH5) ショート、断線検知		有	○	○
5107	冷媒吸入温サーミスタ異常	冷媒吸入温サーミスタ(TH8) ショート、断線検知		有	○	○
5112	コンプレッササーミスタ異常1	コンプレッササーミスタ1(TH6) ショート、断線検知		有	○	○
5113	コンプレッササーミスタ異常2	コンプレッササーミスタ2(TH7) ショート、断線検知		有	○	○
5114	エンジンルーム温サーミスタ異常	エンジンルーム温サーミスタ(TH30) ショート、断線検知 外気温0°C以下の時、断線検知は通常運転開始30分以降に行う	60			
5115	冷却水温サーミスタ異常1	冷却水温サーミスタ1(TH21) ショート、断線検知 断線検知はカーボンクラッシュ以降に行う	30			
5116	冷却水温サーミスタ異常2	冷却水温サーミスタ2(TH22) ショート、断線検知 断線検知はカーボンクラッシュ以降に行う	30			
5117	冷却水温サーミスタ異常3	冷却水温サーミスタ3(TH23) ショート、断線検知 断線検知はカーボンクラッシュ以降に行う	30			
5122	液面検知サーミスタ異常3	液面検知サーミスタ3(TH2) ショート、断線検知		有	○	○
5201	冷媒圧力変換器異常1	冷媒圧力変換器1(PS1) ショート、断線検知	30			
5202	冷媒圧力変換器異常2	冷媒圧力変換器2(PS2) ショート、断線検知	30			

5

異常検出内容

YMCJ280/355M-A,
YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A

異常コード	検出項目	異常判別条件	猶予時間(分)	応急有無	応急時表示	
					室外	室内
5704	冷媒高圧スイッチ異常	高圧圧力変換器が22kg/cm ² 以下で圧力スイッチがOPEN	30			
5705	オイルレベルスイッチ異常	1) 油量スイッチ(下)がOPEN(断線検知時) 2) エンジン停止直後から、油量スイッチ(上)が連続2秒OPENかつ、オイル補給動作直後から、油量スイッチ(上)がOPEN (メンテ後最初のオイル補給時は除く)	60			

注記) コンプレッサ関係の異常について

- 1台が異常となった場合は、応急運転とし、2台とも異常になった時は異常とする。
- 2台が違う異常となった場合は、最後に発生した異常を表示する。

異常検出内容

YMCJ280/355M-A,
YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A

2. 室内ユニット

異常コード	検出項目	異常判別条件	猶予時間(分)	応急有無	応急時表示	
					室外	室内
0900	試運転異常	外気処理ユニットで、ファン、ドレンポンプ加湿器SV、バイパスダンパーのいずれかの試運転スイッチがONしている。				
2500	漏水異常	ドレンポンプOFF中にドレンセンサが水没を検知した時				
2502	ドレンポンプ異常	ドレンセンサの傍熱ヒータをONし、ON前の検知温度からの温度上昇が40秒間に20℃以内(水中)または40秒後にドレンセンサの温度が63℃未満でドレンセンサ水没とし、ドレンポンプON後、3分以降にドレンセンサ水没を検知した時				
2503	ドレンセンサ異常	ショート(90℃以上)断線(-40℃以下)を検知				
2601	断水異常	外気処理ユニットで加湿給水タンクのフロートスイッチが検知				
YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A						
4116	ファン回転数異常	ファン回転数 \leq 180rpmまたはファン回転数 \geq 2000rpmを初回検出時点にてファン停止。 30秒経過後、ファンを通常動作に復帰時点で検出された時。 (YME・K-Aのみ)				
5101	吸込温サーミスタ異常	ショート(90℃以上)、断線(-40℃以下)を検知				
5102	液温サーミスタ異常	ショート(90℃以上)、断線(-40℃以下)を検知				
5103	ガス温サーミスタ異常	ショート(90℃以上)、断線(-40℃以下)を検知				
5104	外気温サーミスタ異常	ショート(90℃以上)、断線(-40℃以下)を検知				

5

異常検出内容

YMCJ280/355M-A,
YMCJ280/355M-B, YMCJ450/560M-A

3. 通信関係

異常コード	検出項目	異常判別条件	猶予時間(分)	応急有無	応急時表示	
					室外	室内
6600	アドレス2重定義	室外ユニット、室内ユニット、リモコン等のコントローラの中に同じアドレスが2台以上ある				
6602	伝送プロセッサH/W	伝送プロセッサが“0”を送信したつもりであるのに伝送上には“1”が出ている時				
6603	伝送BUSYエラー	伝送の衝突により送信できない状態が、8～10分間連続で発生した場合。ノイズ等により、伝送線上にデータが出せない状態が8～10分間連続で発生した場合。				
6606	伝送プロセッサとの通信異常	機器プロセッサと伝送プロセッサ間の通信不良				
6607	ACKなしエラー	送信したが、相手から受信したという返事(ACK)がない場合に送信側のコントローラが検知				
6608	応答フレームなし	送信して、相手から受信したという返事(ACK)はあったが、応答コマンドが返ってこない場合				
6810	UR通信異常	ユニットリモコン、室内ユニット間の通信が正常に行われていない				
7100	合計能力エラー	10HP：23≦合計能力コード≦67以外の時 13HP：29≦合計能力コード≦85以外の時 16HP：37≦合計能力コード≦108以外の時 20HP：46≦合計能力コード≦134以外の時				
7101	能力コード設定エラー	5≦合計能力コード≦50以外の時				
7102	接続ユニット台数オーバー	1～16台以外の時				
7105	アドレス設定エラー	室外ユニットのアドレスが000、051～100以外の時 室内ユニットのアドレスが000～050以外の時 室外ユニットのアドレス-50の室内ユニットアドレスが存在しない時				
7106	属性設定エラー	属性FUの外気処理ユニットにユニットリモコンが接続されている				
7111	リモコンセンサ異常	ショート(90℃以上)、断線(-40℃以下)を検知				